

経過	手術4日前～手術2日前	手術前日	手術当日	集中治療室から一般病棟へ	手術後9日目	手術後10日目～(退院日)
入院日数	入院1～3日目	入院2～4日目	入院3～5日目	入院10～12日目	入院12～14日目	入院13～15日目
月/日	(/ ~ /)	(/)	(/)	(/ ~ /)	(/)	(/)
達成目標	1.手術の必要性を理解し同意している。	2.手術に挑む体制が整っている。	3.万全な体調で手術を受けられる。	4.合併症が無く、退院することができる。 5.リハビリがスムーズに進められる。		
治療処置	●9～10時頃より医師の回診があります。(放送が入りますので、自己管理手帳を準備してベッドに横になってお待ちください)			●胸や足の付け根の傷にはホッチキスのようなものがついていますが、術後7日目に回診で外します。(傷の治癒状態により処置が延期になることがあります) ●胸や心臓のまわりにたまった水を抜くために、みぞおち付近から管が入っています。排液の量や色などをみて抜くかどうかを回診で決めていきます。		
点滴	●医師の指示がある場合は、点滴を開始します。			●食事・水分が摂取できていれば、医師の指示のもと点滴が終了します。 ●抗生剤の点滴を術後3日目まで行います。状態により延長する場合があります。		
内服薬	●持参した薬は一端お預かりします。中止薬は()です。	●21時に下剤の内服をします。	●内服しません。	●血栓予防のためワーファリン量を調整します。 ●看護師が食事時に内服薬を渡しに行きますが、退院へ向けて内服薬を自己管理していきます。		●退院日に看護師から退院処方をお渡しします。
検査	●手術前に必要な検査が終わっていない方は、その都度ご案内します。	●輸血に必要な採血を行います。		●採血やレントゲン検査、心臓超音波検査など必要がある場合はお知らせします。		
食事	●医師の指示のもと(心臓食・糖尿病食・透析食)が開始となります。 ●基本的に病院食のみとなります。	●21時以降は絶食です。(水かお茶は飲めます。)	●6時から絶飲食です。(うがいのみ可能です)	●全粥食が出来ます。(食事摂取状況を見て、食事内容や形態を変更していきます) ●飲水目標は1000ml/日です。状態により飲水制限が必要となる場合がありますため、看護師に確認してください。		
活動	●医師の指示で活動範囲に制限があります。(病院内自由・病棟内自由・ベッド上)			●歩数計を付けて病棟内を歩行します。リハビリ目標歩数は500歩/日です。	●退院までのリハビリ目標歩数は8,000歩です。 ●弾性ストッキングは4000歩/日以上歩行を2日間できたら着用不要です。	
清潔	●医師の指示のもと(入浴・シャワー・身体拭き)のみ可能です。	●へそのゴミを除去します。		●病棟で身体を拭きます。	●身体の状態に合わせ、シャワー浴まで進めていきます。 ●自宅での入浴方法や創の洗い方を説明します。	
説明	●医師からの説明があります。(月日:~)手術の説明を聞くご家族はキーパーソンを含めて3人までとさせていただきます。 ※緊急手術等により時間が遅くなる場合もあるため、あらかじめご了承下さい。	●麻酔科医より麻酔の説明があります。 ●手術室の看護師から説明があります。	●ご家族は手術1時間前までに来棟をお願いします。 ●手術中は家族控え室で待機となります。 ●手術後は医師から病状説明を聞いた後、集中治療室で面会できます。	●退院目標は術後10日です。(状態によって退院日か前後することがあります。)	●退院までに本人とご家族の方へ栄養士、薬剤師から退院後の食事・内服薬について説明があります。予約制となっておりますので都合のいい日程を調整します。 ●1日3回、6時・14時・20時に検温の放送が入りますので、看護室前の血圧計で測定し、手術前に使用していた自己管理手帳に記入してください。 ●1日1回、6時に体重測定があります。看護室前の体重計で測定し、自己管理手帳に記入してください。	
備考	●入院中は自己管理手帳をお渡ししますので、1日3回の検温の値を記入していきます。(6時、14時、20時にお部屋に放送が入るので、看護室前の血圧計で測定をお願いします) ●6時に体重測定があります。	●集中治療室に持って行く荷物の確認を行います。荷物は一つにまとめ、手術に必要な物はない物は一度お持ち帰り下さい。	●コインロッカーを使用する方はお声がけ下さい。 ●ディスボショーツ1枚と術衣に着替えます。金属類等体に何もつけずにお待ち下さい。	●診断書が必要な方は、平日8:30～17:00に5階東病棟クラークにお申し込みください。(土日・祝日の受付はおこなっておりません。)		